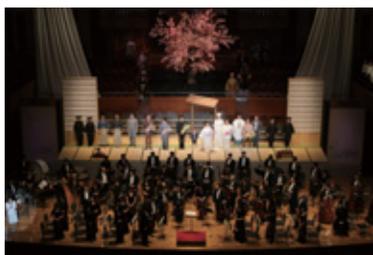


地域に根ざした
企業として、
地域社会とともに考え、
活動しています。

もっと住みよい町でありたい。
それはどこにいて、なにを
私たちがの中に流れている思い。
しているにしても同じ。

地域のために、未来のために。 関西電力ができるお手伝い。

関西の文化振興活動の一環として、クラシックコンサートを開催しています。



●2009年度 オペラへの誘い「蝶々夫人」

1988年から、本店や各支店等で「オペラへの誘い」などのクラシックコンサートを開催。地域の皆さまにお楽しみいただいています。

地域と連携して、清掃活動などに積極的に取り組んでいます。

自治体や自治会など地域の諸団体と連携し、事業所周辺、海岸や河川、観光地や社会福祉施設などを対象に幅広く清掃活動などをすすめています。



●行政と協働でおこなう清掃活動(滋賀)

関西各地で障がいのある方のアート展を開催しています。



●かんでんコラボ・アート21

2001年から公募展の形で障がいのある方の芸術活動を応援しています。1,000点近くの応募作品の中から厳選された30点の入選作品を9ヶ所で展示しており、作品をご覧いただいた大勢の方からも「元気もらった」などと好評を得ています。

光で大阪を彩る「光のまちづくり」を支援し、都市の活性化に貢献しています。



●毎年12月に行われる「OSAKA光のルネサンス」

水都を象徴する橋や歴史的建造物をライトアップすることで大阪の魅力を再発見し、まちの活性化をはかる「大阪・光のまちづくり」。官民一体となって進めているこの活動で、関西電力は事務局として企画・推進の役割を担っています。大阪の冬の風物詩として定着した「OSAKA光のルネサンス」でも企画・運営に参画。2009年の来場者数は300万人に達しました。こうした光を活用したまちづくりがオール関西の取組みとなり、関西全体の魅力の向上につながるよう貢献しています。

エネルギーや環境について、出前教室で子どもたちと一緒に考えています。

未来を担う子どもたちに、エネルギーや環境について、正しく理解し自ら考えてもらうため、関西電力の社員が地元の小中学校などにお伺いして出前教室を実施しています。出前教室では、実験や体験を通して学んでもらえるように各事業所が工夫を凝らしており、2009年度は約1,200回を実施し、約5万1,000人の子どもたちと一緒にエネルギーや環境について考えました。



●年間1,000回を超える人気の出前教室

身近に電気やエネルギーのことを知っていただくために、各地にPR施設を設置しています。



●PR施設「エル・シティ館」

関西電力では、電気やエネルギー、環境についてより深くご理解いただくとともに、地域社会とのコミュニケーションを深めるため、発電所などにPR施設を設けて皆さまにご利用いただいています。2009年3月には、南港発電所(大阪市住之江区)内にあるPR施設「エル・シティ館」を科学をテーマにリニューアル。力・磁石・光・熱などの科学の不思議な現象やしぐみを、展示物や映像で楽しみながら学べます。

キッズニア甲子園の電力会社パビリオンでは、電気を守る仕事を体験できます。

2009年3月にオープンした「キッズニア甲子園」(兵庫県西宮市)は、子どもたちが好きな仕事を体験するなかで、社会のしくみを学ぶことができる職業・社会体験型施設です。関西電力はここにパビリオンを出展。停電復旧作業の体験を通して、電気の大切さや使命感を持って仕事をやり遂げることの素晴らしさを感じてもらえることができると願っています。



●電力会社パビリオンの一場面